

What's New From ASCIKU

関西大学科学技術振興会 No.47 August 2015

第2回研究会を開催 7月11日(土)

第2回研究会は、表彰式および学の実化賞受賞記念講演会を開催いたしました。当日は46名の会員・先端機構研究員が参加しました。

研究会終了後の交流会では、講演者や学生を交え、本振興会としての懇親を深めました。

1 表彰式

当会表彰規程により、平成26年度技術開発賞、研究奨励賞受賞者に対して、紀和会長から表彰状及び副賞が授与されました(所属・資格は平成26年度の表記)。

受賞者におかれましては、今後ますますのご活躍とご発展をお祈りいたします。

技術開発賞	課題：天然由来物を粘結剤とした鋳型と過熱水蒸気を利用した鋳造型法の開発 リグナイト株式会社 取締役 開発部部长 井出 勇
	課題：高ケイ素ステンレス鋼シリコロイを使った一般家庭向け包丁の開発 八田工業株式会社 青木 辰之
研究奨励賞	課題：マルコフチャネルの能動騒音制御に関する統計力学的解析 理工学研究科 システムデザイン専攻 江川 暢洋
	課題：Integration of Active Noise Control and Other Acoustic Signal Processing Techniques システム理工学部 教授 梶川 嘉延
	課題：A Study on Linearization of Nonlinear Distortions in Parametric Array Loudspeakers 理工学研究科 システム理工学専攻 羽田野 佑太
	課題：Novel Vehicle Information Acquisition Method using Vehicle Code For Automotive Infrared Laser Radar 理工学研究科 システムデザイン専攻 式地 雄佑 システム理工学部 准教授 和田 友孝
	課題：効果音の探索的検索支援に関する一検討：効果音の音響特徴に基づく類似性の検証 総合情報学部 総合情報学科 岡本 香帆里
課題：気仙沼横丁の『今』を疑似体験できる3Dアプリの提案 総合情報学研究科 知識情報学専攻 山下 諒	



紀和会長 井出氏



紀和会長 青木氏



紀和会長 梶川先生



紀和会長 羽田野氏



紀和会長 和田先生



紀和会長 岡本氏



紀和会長 山下氏

2 平成 26 年度「学の実化賞」受賞記念講演 演題「エノキタケ由来 不凍多糖の開発と量産化」

化学生命工学部 教授 河原 秀久 氏

株式会社カネカ様に技術供与し、2014 年 10 月に販売がスタートした氷結晶制御物質「不凍多糖」の開発過程や効果について、研究秘話も交えながらご講演頂きました。

従前の不凍タンパク質に対して不凍多糖は、100℃以上の熱処理、あるいは強酸性下でも活性が安定しているという大きな特徴を有しています。これにより、例えば、から揚げや酢の物のような食品に対しても、食感や味の劣化を抑えての冷凍保存が可能となり、食品業界を大きく変える可能性を秘めています。

講演では、接着タンパク質、さらには現在研究を進めておられる過冷却促進物質についても言及されました。これらの一連の研究により、食品に限らず、航空機翼の着氷防止による安全飛行の確保と環境への負荷低減（JAXA と共同研究中）、あるいは臓器保存と、先生の研究が今後、広く社会に役立って行くことも示されました。先生の旺盛な好奇心、卓越した研究力、そして製品として世の中に送り出される力と、まさしく「学の実化」にふさわしい活動に、聴講者が深い感銘を受けた講演でした。なお、河原教授は「不凍タンパク質」の研究において、平成 27 年度文部科学大臣表彰科学技術賞（開発部門）を受賞されました。



アンケート集計結果

今回は 26 件の回答を得ました。その中で、研究会の内容については、「参考になった」「やや参考になった」が 81%、「理解しやすかった」「やや理解しやすかった」が 81%、長さも「最適」が 84%でした。また、「関心のある技術分野」については、「医療・福祉」「ものづくり・加工」との回答が多く、「知りたい情報」については、「実用化が期待される研究成果」との回答が多くありました。

これらの結果を、今後の研究会活動に反映するよう努めてまいりますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

天神祭 鳳講の船渡御 奉納船に乗船 7 月 25 日（土）

日本三大祭の一つ、天神祭のフィナーレを飾る船渡御の奉納船鳳講の船に振興会会員・機構研究員・会員関係者 17 名が乗船し、歴史ある天神祭を堪能しました。鳳講は御神霊を祀る講の一つで格式があり、乗船の機会は貴重なものです。今年は例年より 1,000 発多い、5,000 発の色鮮やかな花火により、幻想的な大川の船旅を楽しみました。船と船がすれ違うたびに、「大阪じめ」で祭り気分は盛り上がり、特に関西大学校友会の「関大丸」とすれ違うときには、気分は最高潮に達しました。



第 10 回理工学国際シンポジウムを後援 8 月 31 日（月）～9 月 2 日（水）

8 月 31 日（月）～9 月 2 日（水）に「The 10th International Symposium in Science and Technology at Cheng Shiu University 2015」が、タイのチュラロンコン大学、タマサート大学にて開催されます。本振興会も後援し、第 2 回研究会に先立ち、紀和会長から化学生命工学部 平野先生へ目録をお渡しし、10 万円の寄付をいたしました。



振興会のホームページ

<http://www.kansai-u.ac.jp/ordist/sinkokai/index.html>

関西大学 HP からサイト内検索で「振興会」を入力して下さい

ASCIKU 関西大学科学技術振興会

Associative Society for the Collaboration between Industries and Kansai University